

# ねやがわし 虹 社会福祉協議会だより

No.158  
令和4年2月1日発行



子どもから高齢者まで  
笑顔あふれる地域へ

ねやがわし社会福祉協議会だより  
No.158 令和4年2月1日発行

発行者/社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会  
編集者/社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会  
広報編集委員会

〒572-8566 寝屋川市池田西町24-5市立池の里市民交流センター内  
電話 072-838-0400 ◆ FAX 072-838-0166  
◆業務日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分

## 主な記事

- 社会福祉協議会事業紹介～「社会」の「福祉」を「協議する」組織です～… 2～3
- 住民賛助会員募集のご案内 …… 2～3
- 福祉委員会活動紹介～明和小学校区～ …… 4
- ひとり暮らし高齢者の「もしも」のために  
～緊急時安否確認(かぎ預かり)事業～ …… 4
- ボランティア講座の講師に～摂南大学の学生にインタビュー～… 5
- コロナに負けない! 在宅ボランティア活動 …… 5
- 青年会議所と災害時における相互協力に関する協定を締結 …… 5
- 日常生活自立支援事業～手作り年賀状で新春を～ …… 6
- お仕事のためにまずは一歩! ～就労準備支援事業のご紹介～… 6
- 善意銀行だより …… 6
- 社協からのお知らせ …… 7
- 地域のヒト! 堀 一男(ほり かずお)さん …… 8  
(中央校区福祉委員会 委員長)

### 中央校区福祉委員会 フレイル予防サロン「さくらんぼ」

感染拡大防止のためしばらく休止をしていた中央校区福祉委員会(ボランティア部会)のサロン「さくらんぼ」が、パワーアップして帰ってきました。

参加者が安心できるスペースを確保し、事前に撮影した体操の見本動画をテレビ画面に流しながら、みんなで楽しく体と頭を動かしました。

コロナ禍でもできることを思索し続け、やっと新しい形で再開できました。今後もみなさんに楽しんでもらえる「さくらんぼ」を、みんなで力を合わせて続けていきたいと考えています。

Interview

中央校区福祉委員会

ほり かずお  
堀 一男さん

地域のために頑張ってくれている  
人の存在を知った

60歳で会社を定年退職し、自分の時間をどう過ごすかと考えていた時に、自治会の役員に就任することになりました。翌年には自治会長となり、校区福祉委員会の行事にも関わりを持ちはじめ、3年前から校区福祉委員会の委員長をしています。

委員長となって強く感じたのは、地域福祉活動を最前線ですすめている福祉委員や民生委員、ボランティア部員の皆さんがこんなにも頑張ってくれているのかということです。

表紙にもあるボランティア部会のサロン「さくらんぼ」や、ひとり暮らし高齢者などへの声かけ見守り活動、まちかど福祉相談所活動など、誰かのために、あの人のために、または自分のためにという気持ちで、それぞれができることをできる範囲で頑張ってくれています。



「新型コロナウイルスを正しく理解し、正しく恐れることは、感染予防にもつながる」と言われていたので、毎日、新型コロナウイルス感染者の数を確認、テレビや新聞で関連ニュースを見たり記録したり、「専門家になったかしら」と錯覚する日々でした。そのお陰でコロナ禍での会議や、電話だけで済まない個別援助活動を感染対策をとりながら活動できました。

また、フワチン接種前と後では、まわりに笑顔が増えたように思えます。私自身も、毎日3～4回体温測定が、接種後は3～4日に一度のペースになりました。接種前は一度も外食はしていませんでしたが、10月中旬、嫁ぎ先の娘と孫と夫の4人での外食、会議後に3人での喫茶店でマスクコーヒータイトム、楽しく新鮮なひとときを過ごしました。

専門家が予想する次の波が押し寄せず、または軽く済み、徐々に日常の生活に戻ることが願いつつ、少しずつ活動を進めている今日この頃です。(S-I生)

編集後記  
れんこん畑

## インタビュー 地域のヒト!

Vol.22

#中央校区福祉委員会  
#委員長  
#趣味は  
バードウォッチング

「普通に会話ができるつながり」  
を大切に

校区福祉委員長として、「普通に会話ができるつながり」を大切にしています。

地域の支えあい活動は、たくさんの人の尽力や、募金や社協会費などの協力により支えられて成り立っています。

人と人とのつながりが分断されたときに、もう一度結びつきかけになるのは、住み慣れた地域で行われているさまざまな活動やイベントであり、日常生活の中にある会話ではないでしょうか。

今後は、地域福祉活動に取り組んでくれている人の励みや張りあいになるように、また活動がもっと住民のみなさんに認知され応援していただけるよう、人と活動にスポットライトを当てて、積極的に伝えたいと考えています。

ホームページ フェイスブック ツイッター インスタグラム

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

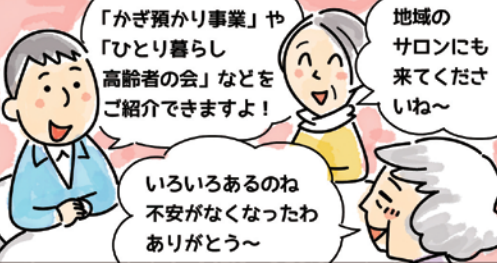
寝屋川市社協 検索

困りごと、福祉に限らず  
お気軽に

「まちかど福祉相談所」



そうだ こんなのがポストに入ってた  
「まちかど福祉相談所」？  
「困りごと、福祉に限らずお気軽に」？  
何か教えてくださるかしら...？



4ページにかぎ預かり事業の記事があります

# 社会福祉協議会事業紹介

まち しあわせ はなしあう  
～「社会」の「福祉」を「協議する」組織です～

ひとりで悩んでいませんか

## 生活にお困りな方への相談支援

- ・CSW(コミュニティソーシャルワーカー)
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・生活福祉資金の貸付

活動してみたいを支えます

## ボランティア活動の支援

- ・校区福祉委員会活動の支援 (サロン・声かけ見守り活動など)
- ・ボランティアセンターの運営
- ・小・中学校などでの福祉教育の推進
- ・元気アップ介護予防ポイント事業

いきいきサロン

## 子どもから高齢者までみんなが笑顔 住みやすい地域づくりのために

- ・まちかど福祉相談所
- ・地域支え合い推進事業
- ・ひとり暮らし高齢者調査
- ・緊急時安否確認(かぎ預かり)事業
- ・移送/高齢者外出援助サービス
- ・車イス貸出しサービス

どこかで誰かが「ありがとう」

## あなたのまちへの協力・応援のために

- ・社会福祉協議会 住民賛助会員募集
- ・赤い羽根共同募金運動
- ・歳末たすけあい運動
- ・善意銀行
- ・献血推進事業



### 社会福祉協議会とは…

住民によるたすけ合い活動の“仕組みづくり”を進める民間の福祉推進団体です。

地域のみなさんが抱える生活上の困りごとについて、さまざまな専門職などと一緒に解決を目指していきます。また、身近な地域福祉活動を応援するとともに、住民一人ひとりを支える取り組みも実施しています。

左記の活動の他にもさまざまな活動や取り組みを進めています。本会の取り組みをホームページやInstagramなどのSNSで、4コマ漫画でも掲載していますのでぜひご覧ください。

4コマ漫画は  
こちら！



※一部の活動はボランティアの協力を得て実施しています。  
©イラスト協議会

## 住民賛助会員募集のご案内

住民賛助会員募集とは、上記のような、さまざまな地域福祉活動や社会福祉協議会の取り組みへのサポーターを募る運動です。

実施強化期間は2月25日～3月25日です。今年度も温かいご協力をよろしくお願いいたします。



住民賛助会員募集にご協力  
いただいた方にはステッカー  
をお渡ししています。



詳しくは同時配布の  
パンフレット  
「会員募集のご案内」を  
ご参照ください。

### 「住民賛助会員」とは？

地域福祉活動のための資金を支えていただくサポーターです。サポートいただくことで、地域福祉活動の原動力になりみなさんにとって暮らしやすいまちづくりが実現していきます。地域福祉活動を強制されることなく、会員の加入は任意です。

### 「会費の使い道について」

会費の約40%はあなたが住むまちの地域福祉活動に、約60%は市内全域の地域福祉活動に活用されます。  
※人件費には使用していません。

☎ 地域福祉課 ☎072-838-0400

## ボランティア講座の講師に 摂南大学生が地域福祉活動を応援！

今年度実施した「ボランティア講座シニア編 地域でICT」と「動画撮影・編集ボランティア養成講座」は、企画から実施に至るまで摂南大学のPBLプロジェクトと連携しながら進めてきました。

講座を終えて、協力していただいた学生のみなさんにインタビューしました。

※PBLとはProject-Based Learning(プロジェクト体験型学習)の略

Q.活動に携わった感想は？

A.動画編集やSNSなど、どこまで参加者に伝えられるか不安でしたが、「何でも挑戦してみるものだな！」と感じました。

また、若者があまり使っていない種類のSNSをご高齢の参加者が使いこなしていたことで、互いに教え合うことの良さに気付かされました。

Q.今後はどんな活動をしてみたいですか？

A.地域で活動をしている方がたと関わる機会がないので、地域の人や活動を知り、もっと交流していきたいです！

Q.未来の大学生にひと言！

A.ちょっとでも気になったことには、挑戦してほしいです。コロナ禍という限られた中でも、できることがありました。周りを頼りながら、やりたいと思ったその瞬間にできるといいですね！

本会は、一人ひとりができること・したいことで参加しながらすすめる地域福祉活動を応援しています。摂南大学生のように、「何かしたい」と思っている方は、年齢を問わず、本会までお問い合わせください。



ボランティア講座に協力していただいた摂南大学生の皆さん

☎ 地域福祉課 ☎072-838-0400

## コロナに負けない！在宅ボランティア活動

ボランティアセンターでは、コロナ禍においても「在宅でできるボランティア活動」を推進しています。

市内の福祉施設を対象に「今、ほしいボランティア」を調査した中から、「牛乳パックいす」と「使い捨てぞうきん」の作成をボランティアのみなさんの協力を得ながら行いました。できあがったものは市内の希望施設にお届けしました。

多くのボランティアの思いがつながり、コロナ禍に負けない活動が広がっています。ボランティア活動に興味のある方はぜひご連絡ください。

☎ 地域福祉課 ☎072-838-0400



牛乳パックいすをお届けしている様子

## 青年会議所と災害時における相互協力に関する協定を締結

市内で災害が発生した場合において、迅速かつ的確に被災状況を把握するために、また、その後の効果的な支援活動を行うために、寝屋川青年会議所と相互協力協定を締結しました。

災害発生後に本会が市と協力して立ち上げる「災害ボランティアセンター」の運営協力や、支援物資の供給、輸送の協力、復旧活動に関する支援協力などについて盛り込んでいます。

12月3日(金)に実施した締結式では、災害ボランティア活動に関する研修会を協力して実施するなど、日頃からさまざまな連携をしていくことを確認しました。

☎ 地域福祉課 ☎072-838-0400



みちうえ 寝屋川青年会議所 道上理事(右)と 寝屋川市社会福祉協議会 中川会長(左)

こんなこと、やっていますねん！

## 校区福祉委員会活動紹介 Vol.32 ~明和校区~ 年末のひとり暮らし高齢者訪問

明和校区福祉委員会では、年末の恒例行事として、ひとり住まいの高齢者宅を福祉委員が訪問し、元気にされているかどうか声かけをしています。

今年度は「ワークセンター小路」の利用者が、木材から製作したお箸などの記念品を合わせて届けました。



訪問の様子

訪問中、「元気やった?」「寒くなったからお風呂とか気をつけてね」「あなたが来てくれたらほっとするわ」など、さまざまな声がかけられました。

明和校区福祉委員会の松岡<sup>まつおか</sup> 榎夫<sup>まさお</sup>委員長は、「このような時勢の中だからこそ、感染予防を徹底して、お互い顔が見えることによって、安心感と親しみがより一層深まると考えています。また、例年1月に行っていた「新春のつどい」は、多くの方がたが楽しみにされているので、春先に開催したいと福祉委員会で企画しています。

地域の方が、安全で安心して喜んで暮らせるようにと、日々活動している福祉委員さんの姿を見ていただき、あらゆる世代の方が賛同し、参加してくれることを願っています。」と話されていました。



思いを語る松岡委員長

明和校区福祉委員会では、明和小学校児童とその保護者を対象とした「手作りアート体験」をテーマにボランティア講座を企画しているほか、まちかど福祉相談所や高齢者外出援助サービスにも取り組んでいます。詳しくはお問い合わせください。

☎ 地域福祉課 ☎072-838-0400

## ひとり暮らし高齢者の「もしも」のために 緊急時安否確認(かぎ預かり)事業

本会では65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に緊急時安否確認(かぎ預かり)事業を実施しています。

24小学校区の校区福祉委員会による「ひとり暮らし高齢者調査」と「見守り活動」などと連携しながら、本会では緊急時に安否確認が行えるように鍵をお預かりしています。

利用者数 820人  
(令和3年12月31日現在)

安否確認の結果、生存が確認された件数 167件(178件中)  
(平成24年から令和3年12月31日現在)

緊急時安否確認(かぎ預かり)事業や、校区福祉委員会による見守り活動、ひとり暮らし高齢者調査を希望される方は下記までご連絡ください。

☎ 地域福祉課 ☎072-838-0400

## 社協からのお知らせ

### 献血日より 400mL献血にご協力下さい

～献血は命をつなぐことのできるボランティア活動です～  
献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体  
がお手伝いしています。  
都合により、日時・場所が変更される場合があります。

日程	受付時間	実施予定場所
3月2日(水)	10時～ 16時30分	アル・プラザ香里園
3月4日(金)	10時～ 16時30分 (休:13時～14時)	保健福祉センター
3月18日(金)	10時～ 16時30分 (休:12時～13時)	ピバモール寝屋川

☎ 北大阪赤十字血液センター ☎072-632-4747

### 「福祉のお仕事座談会」参加者募集

- 日時 令和4年3月10日(木)14～16時まで
- 場所 桜撫庵・長屋門(桜木町1-7)
- 対象 福祉の仕事に興味のある人  
福祉の仕事を探している人
- 定員 5人
- 内容 福祉施設の概要説明と福祉の仕事についての  
質疑応答



福祉のお仕事座談会  
☎ 生活支援課 ☎072-812-2040

### ボランティア表彰を受賞されました

長年にわたる顕著な功績に対して、下記の方がたが  
表彰を受賞されました。心からお祝い申し上げます。

#### 厚生労働大臣表彰

(個人)水船 博子さん  
(団体)疑似体験ボランティアうらしまさん

#### 大阪府社会福祉協議会会長表彰

(個人)下川 隆夫さん  
(団体)第五校区福祉委員会

☎ 地域福祉課・総務課 ☎072-838-0400

### 募金へのご協力ありがとうございました 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動

昨年に引き続き、コロナ禍での募金運動を実施する  
こととなりましたが、地域のみなさまのご協力により、  
赤い羽根共同募金(令和3年10月実施)と歳末たすけ  
あい運動(令和3年12月実施)は以下のとおり募金が  
集まりました。集められた募金は、地域の福祉活動の  
発展のために市内の施設や団体に活用させていただきます。

みなさまのあたたかいご支援、ご協力、本当にありが  
とうございました。

令和3年度募金実績(令和4年1月13日現在)

赤い羽根共同募金 (令和3年10月実施)	歳末たすけあい運動 (令和3年12月実施)
合計 13,025,031円	合計 11,537,434円

☎ 総務課・地域福祉課 ☎072-838-0400

## 日常生活自立支援事業 ～手作り年賀状で新春を～

日常生活自立支援事業は、判断能力に不安がある方の福祉  
サービスの利用援助や日頃の金銭管理を支援する事業です。

昨年は利用者とボランティアからの絵や写真を年賀状  
にし、職員から一言そえて利用者へ発送しました。今年は本会  
から送るだけでなく、「年賀状を出しませんか」と声をかけ、  
利用者からも年賀状を送りました。

利用者からは「年賀状を出すなんて何年振りかな」や「貰う  
のも出すのもいいね。季節を感じる」などの声が寄せられまし  
た。

☎ 生活支援課(日常生活自立支援事業担当) ☎072-838-0199



実際に使用した絵や写真

## お仕事のためにまずは一歩! ～就労準備支援事業のご紹介～

本会では、ひきこもりなどの多様な事情によって働くことに  
不安がある方を対象に就労準備支援を行っています。

就労準備支援事業の中には「菜園プロジェクト」という活動  
があり、11月中旬には、パンジーの苗植えを行いました。実際に  
支援を継続して利用しているAさんは、「人と接することが  
怖くなくなり、働くことに前向きになれた」と笑顔で話します。

その他にも、精米作業などの簡単な取り組みや職場見学な  
どの本格的な就労に向けての支援など、それぞれの歩調に合  
わせた支援を行っています。



利用者のみなさんと季節に合わせて栽培中

☎ 生活支援課(就労準備支援事業担当) ☎072-812-2040

## 善意銀行日より あたたかいご寄附をありがとうございました!♥

(令和3年10月1日～令和3年12月31日) 敬称略

預託者氏名	預託者氏名	品名
同志社香里中学校・高等学校	特別養護老人ホーム ロイヤルライフ・天寿苑	缶詰
匿名 2人	医療法人 和敬会 寝屋川南病院	レトルト食品
	千成ヤクルト販売株式会社	インスタント麺
	匿名 3件	インスタント麺、 長期保存米、缶詰など

※一般寄附への寄附金合計は、  
23,000円でした。

<お願い>

お受けできる物品は、新品(相当)のものに限ります。  
ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

☎ 生活支援課(善意銀行担当) ☎072-812-2040

<広告>

優しさと思いやりの「こころ」で接します。

お元気な方から要介護の方まで幅広くご入居頂けます。

安心して暮らせる  
環境とサービスを  
提供いたします。

良  
心  
価  
格

115,000円～

- 60歳以上の方
- 要支援・要介護・認知症の方
- 施設入所待ちの方

スタッフ  
募集!

こころ  
老人ホーム  
寝屋川市立第3中学校南側  
☎072-826-6777  
お電話いただければ  
お迎えにいたします。